

ニュースレター



NPO法人

あきたパートナーシップ

Vol. 87

発行日 2011. 2. 10

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

今年の冬は雪が多く、観測史上最大の降雪量(2月1日現在)でしたが、暦の上では立春を迎えました。まだまだ雪に埋もれた寒い日々が続きます。小正月行事が目白押しですが、普段は胸の奥に秘めている秋田の人々の、情熱と躍動がほとばしり出ているようですね。



畠山順子副理事長が、御所野学院高校で講義

昨年の12月17日、御所野学院高校で「秋田におけるNPOによる地域および市民活動」について講師を務めました。

NPOの分野と活動について話した後、5グループで「秋田を元気にするために」をテーマにワークショップを行いました。全国的なライブやコンサートを八橋競技場で開催する。秋田スギを使った遊園地を作る。秋田駅から御所野までモノレールを走らせる等々、ユニークな発想に秋田も元気になるかもしれません。

高校生からエネルギーを分けてもらった一日でした。



ワークショップの様です。

第5回患者塾

1月30日(日)第5回患者塾(午後2時~4時40分)をアルヴェで開催しました。テーマは「支えあう老後の暮らし」です。佐藤医院佐藤家隆院長、秋田往診クリニック市原利晃院長、そして秋田市医師会在宅介護支援センター石川京子看護師に話題提供をしていただきました。

その後、グループに分かれて「老後を秋田で送る上で心配なことは何ですか?」というテーマについて意見を出し合いました。高齢者同士で語り合う場がほしい、雪対策、出かける際の交通手段、身の回りの事ができなくなった時、日々をより楽しく暮らすためには、など活発な意見がありました。

先生達には、一人で抱え込まずに、まずは公の機関に相談するなどのアドバイスのほか、佐藤院長はみなさんの意見を医師の研修会に反映させて今後の地域医療に役立てたいと話してくださいました。



NPO 法人のための会計・経理セミナー&個別相談会

1月22日(土)、秋田県からの委託でセミナーと個別相談会を遊学舎研修室にて行いました。午前中はNPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事大久保朝江氏をお招きし、新しくつくられたNPO法人会計基準についてお話しいただきました。

NPO法人会計基準は、統一した会計基準の必要性から全国のNPO法人や専門家などが集まって作成されたものです。今回は、それができた経緯やNPO特有の取引記載例などを中心に解説されました。

午後からは大久保氏に加え税理士の鍛冶伸氏、鈴木和志氏の3人で個別相談を行いました。



新しい会計基準を吸収しようと全員真剣に聞いています。

JCF同路人 根田さんに伺いました

遊学舎には、市民活動団体のための事務ブースがあります。現在10団体が利用していますが、その中の一つ、JCF同路人事務局の根田暁子さんに、ブースについての感想を伺いました。

根田さんは「遊学舎ができた当時から利用しています。ここを利用することで、さまざまな情報がたくさん入ってきます。職員との何気ない会話の中からも情報を得ることができるので、ありがたいです。もっと、多くの団体が利用できるといいですね」と語っていただきました。



【事務局 根田暁子さん】

JCF同路人は、県内に住む中国人(帰国者、留学生、花嫁)と意見交換しながら相互理解を深め、お互いの文化交流のための活動をしています。

春を見つけた!

雪に埋もれ、風に吹かれながらも、研修室3向かいの庭のシロモクレンに新芽が出ていました。



シロモクレンの芽

これからの自主事業

内容	日時	場所
第6回フリーマーケット 衣料品・日用雑貨・NPO支援販売コーナー・音楽演奏などあります。	2月13日(日) 10:00~14:00	遊学舎 会議棟
市民活動のためのIT相談「ここが知りたい・解決したい」 ITに関することなら、何でも相談できます。 パソコン持ち込みも可能です。	2月23日(水) 14:00~17:00 参加費無料	遊学舎 研修室1
第5回おしゃべりナイトルーム 市民活動に興味のある方、活動している個人、団体が集まって情報交換などをします。今回は「夢の宝地図」を体験します。	2月23日(水) 18:30~20:30 参加費200円	遊学舎 研修室1